

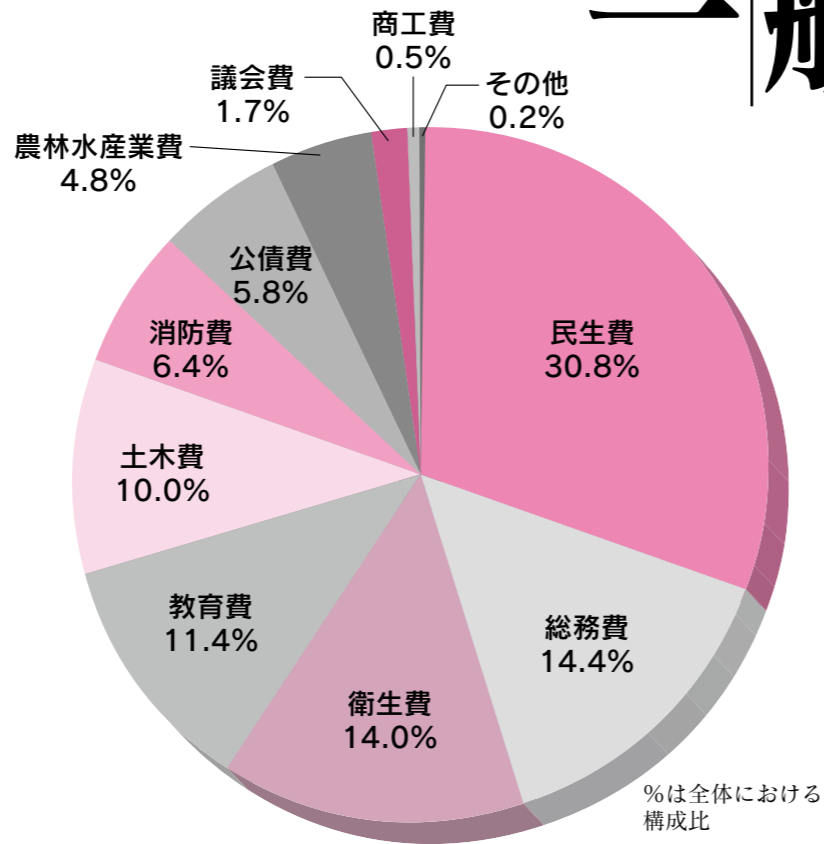
一般会計

歳出

【使われるお金】

57億1,583万円

(対前年度増減率 ▲17.7%)

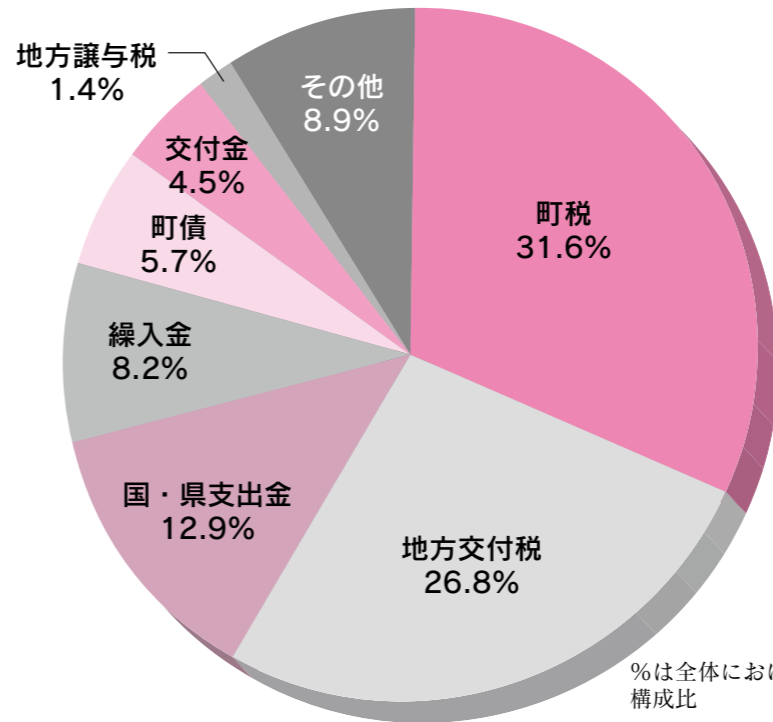


歳入

【入ってくるお金】

57億1,583万円

(対前年度増減率 ▲17.7%)



町債…自治体が行う借金のこと。突発的に多額の出費が必要となった場合や、将来の住民にも経費を負担させることが望まないと判断される場合（負担の公平性）に行う。通常は後者の場合が多く、学校など公共施設の建設の際に借り入れるケースがこれにあてはまる。

科目	金額	前年度比	内容
民生費	17億6,069万円	▲36.0%	障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療などに
総務費	8億2,406万円	▲8.9%	広報、空港対策、交通安全、防災、税務、戸籍、選挙、統計、監査などに
衛生費	7億9,940万円	3.3%	健診、予防接種、環境、清掃、水道、病院などに
教育費	6億5,297万円	1.5%	小・中学校の管理運営、青少年教育、コミュニティプラザ・文化ホールの管理運営、文化財保護、保健体育、学校給食などに
土木費	5億7,312万円	▲27.0%	町道の維持管理、排水路の整備、都市計画、公園などに
消防費	3億6,312万円	▲2.5%	組合消防の負担金に（香取市・東庄町・多古町の組合組織で運営する消防事業への負担金）
公債費	3億2,965万円	6.1%	町債（借入金）の元利償還金に
農林水産業費	2億7,346万円	6.8%	農業委員会、農業振興、園芸や畜産の振興、土地改良、林業振興などに
議会費	9,682万円	1.1%	議員歳費、議会運営に
商工費	2,935万円	5.9%	道の駅維持管理、消費者相談、観光イベント、商工業の振興に
その他	1,319万円	▲43.5%	災害復旧費、諸支出金、予備費に

科目	金額	前年度比	内容
町税	18億744万円	0.1%	町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税で、すべての歳出予算に充てられる一般財源となります。
地方交付税	15億3,000万円	0.0%	その市町村における標準的な税収など（基準財政収入額）から、標準的な行政を行うために必要な経費（基準財政需要額）を差し引いた差額（不足となる場合）が地方交付税として国から交付されます。
国・県支出金	7億3,654万円	▲25.2%	国や県が、法律で事業費の一部を負担する国庫（県）負担金、政策で事業費の一部を補助する国庫（県）補助金、委託する事務の事業費に充てる国庫（県）委託金です。
繰入金	4億6,969万円	▲46.7%	特定の目的のために積立てた基金や、一般財源の不足を補うために財政調整基金を取り崩し、歳入に充てるものです。
町債	3億2,650万円	▲65.2%	町が国から借り入れる地方債で、教育債および臨時財政対策債です。
交付金	2億5,615万円	11.0%	市町村の財源となる税などを国や県が合わせて徴収し市町村に交付するもので、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金です。
地方譲与税	8,203万円	0.0%	国が徴収した税の一部を市町村に譲与するもので、自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税、航空機燃料譲与税です。
その他	5億748万円	3.1%	分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰越金、諸収入で、主なものは保育料や成田国際空港周辺対策交付金などです。

平成26年度の主要事業

平成26年度予算には、次の事業に取り組むための経費が組み込まれています。

①臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金
消費税及び地方消費税の引上げに伴う低所得者や子育て世帯の経済的負担を軽減するため、臨時的な給付金を給付します。

②小児ワクチン予防接種費用助成
小児における感染症のまん延を未然に防止するため、任意接種である水ぼうそう、おたふくかぜ、ロタウイルスに係るワクチン予防接種費用を助成します。

③(仮称)町道染井・多古台線道路改良事業
染井地先から多古台を経由し大谷九蔵線に接続する幹線道路として、(仮称)町道染井・多古台線を整備します。

④橋りょう補修事業
老朽化した橋りょうの安全性を確保するため、間倉橋ほか13橋の補修補強工事を実施します。

⑤住宅取得奨励金交付事業
多古町における定住促進を図るため、一定の要件を満たした住宅取得者に対して住宅取得奨励金を交付します。

⑥研修バス更新事業
研修バスの安全な運行を確保するため、老朽化した研修バスを更新します。

⑦小学校体育館等非構造部材耐震化事業
小学校及び中学校体育館の安全性の向上を図るため、多古第一小学校及び多古中学校体育館における非構造部材耐震化に係る設計を実施します。

⑧町民体育館建設事業
町民の利便性及び安全性を確保するため、老朽化したプラザ前の町民体育館の新築に係る調査設計を実施します。

⑨西古内グラウンド整備事業
西古内グラウンド内の排水施設及び進入路等の整備を引き続き実施します。

予算の編成は、行政運営の指針である基本構想と、これに基づく計画に沿って行いましたが、諸制度の改革による計画変更も考えられます。それらに的確に対応しながら財政の健全運営に努めていきます。